

走在风景秀丽的小路上，  
我们都有一种君临天下的感觉，  
这个君临天下并不是人间的威风，  
而是对时间和空间的那种透彻。  
这时候一阵风从后面吹过来，  
我们感受不到  
风是绕左边走  
还是绕右边走，  
它好像从我们的骨头、骨髓，  
从我们的 DNA，  
从我们的遗传因子，  
从我们的细胞核一透而过，  
总之，风吹过没有任何障碍。  
此时挡住我们内心的光明和外在的光明的  
六根六尘六识，  
彻底被融化。  
六根六尘六识是很唯物地对世界的分类，  
是从人的形而上和形而下来分类的。  
我们不要陷入佛教的范畴里面去，  
而是用一种朴素的、  
自然科学立场和心态，  
去看六根六尘六识。



慈悲や、または平和のよう、  
数え切れないほどの様々な古仏像に、  
私たちの心の如来をブロックしています。  
このブロックされた 108 の壁を倒した後、  
私たちは基本姿勢でも、  
ボクシングでも大丈夫です。  
山の前、海のそばに誇らしげに立って、  
風光明媚なトレイルを歩いて、  
私たちは皆、世界を支配しているという感覚を持っ  
ています、  
この感覚は自分が偉いではありませんが、  
時間と空間を透視できる感覚です。  
すると後ろから突風が来て、  
風は左回り、  
または、右に回るのではなく、  
その風は私たちの骨、骨髓、  
私たちの DNA から、  
私たちの遺伝因子から、  
私たちの細胞核を透過し、  
要するに、風は何の障害もなく吹いています。  
そしてブロックされた  
私たちの内なる光と外的な光の  
六根、六埃、六識を  
完全に溶けてしまった。  
六根、六埃、六識は非常に唯物論的な分類です。  
それは人間の形而上学のおよび形而下学的側面から  
分類されます。  
私たちは仏教の範疇に入るべきではありません、  
しかし、単純な、  
自然科学の立場と考え方で、  
六根、六埃、六識を見てください。

